

日本軽金属インターンシップ2009のご案内

実習期間	2009年8月17日(月)～9月11日(金)までの間で2～4週間程度 ※受入部門によって異なります。	
受入部門	理系: 研究・開発部門、生産技術部門 他 (「受入部門一覧」を参照ください)	
勤務地	静岡県(グループ技術センター、蒲原製造所、清水工場) 愛知県(名古屋工場)	
待遇	無給 ・赴任旅費、交通費、昼食相当分は支給いたします。 ・遠方からの参加者は期間中、寮施設を用意します(無償)。	
参加要件	学士3年生、修士1年生、高専4年生 ※受入部門によって異なります。	
申込締切日	2009年7月3日(金)	
応募方法	申込締切日必着で以下の書類をご郵送ください。(電子メールでの応募は不可) 1. 履歴書【市販のもので構いません】 ・写真添付、e-mailアドレス、携帯番号、ゼミ、研究室名、研究テーマ、指導教官名を明記してください。 2. 自己PRシート(A4であれば書式・分量自由) ・以下の3点について記入してください。 ①応募 No.および受入希望部門 ②現在の研究テーマや勉強している内容 ③興味のある仕事内容とインターンシップで学びたいこと 【宛先】 〒140-8628 東京都品川区東品川 2-2-20 天王洲郵船ビル 日本軽金属株式会社 人事部 インターンシップ係 ・ 応募書類は返送いたしませんので、ご了承ください。 ・ 大学の単位認定に該当する方はその旨を明記してください。 ・ ご提供いただいた個人情報は、インターンシップの運用目的以外には一切利用しません。	
選考日程	7/3(金)	募集締切(必着)
	7/13(月)～7/24(金)	受入部門にて面接(書類選考に合格した方のみ)
	8/3(月)	受入学生決定(面接可否連絡)
	8/17(月)～9/11(金)	インターンシップ期間 ※ 受入部門によって期間は異なります

受入部門一覧 -1

* 実習期間は2～4週間の間で応募者と面談の上、決定します。

1	研究 開発	材料系 (金属材料)	学士3年 修士1年	1名	技術・開発グループ グループ技術センター (研究所)	鋳物、板材、押出材、鍛造材などのアルミニウム合金開発 のための、材料試作・評価、自動車部品開発業務
2	研究 開発	材料系 (金属材料)	学士3年 修士1年	1名	技術・開発グループ グループ技術センター (研究所)	プロセス材料: アルミニウム材料開発のための、試作・実験・評価
3	研究 開発	機械系 金属系	学士3年 修士1年	1名	技術・開発グループ グループ技術センター (研究所)	接合(FSW、溶接)の研究(継手作製、継手の評価 等)
4	研究 開発	化学系 物質工学系	学士3年 高専4年 修士1年	1名	技術・開発グループ グループ技術センター (研究所)	Al材料の分析手法を用いた解析 (SEM、EPMA、TEM、発光分析、ミクロ観察)
5	研究 開発	化学系 (分析化学)	学士3年 高専4年	1名	技術・開発グループ グループ技術センター (研究所)	Al材表面、表面異物の解析(SEM、EPMA、ミクロ観察) Al材表面処理材の物性評価
6	研究 開発	機械系	学士3年 修士1年	1名	技術・開発グループ グループ技術センター (研究所)	構造物の構造解析&強度試験、熱解析&温度測定試験 有限要素法(FEM)解析
7	設計 開発	機械系 電気・電子系	学士3年 修士1年	1名	技術・開発グループ 技術部	(機械系の場合):生産設備の機械設計 (電気・電子系の場合) 生産設備機器の電気・計装・制御設計 生産設備機器のシステム設計
8	生産 技術	化学系 工学部理工学部	学士3年 修士1年 高専4年	1名	蒲原電解・鑄造工場	アルミニウム地金分析
9	生産 技術	学科不問 工学部 理工学部	学士3年 修士1年 高専4年	1名	蒲原電解・鑄造工場	アルミニウム均熱炉の熱解析
10	生産 技術	金属系 工学部 理工学部	学士3年 修士1年 高専4年	1名	蒲原電解・鑄造工場	DC鑄造の凝固解析
11	生産 技術	機械系 工学部 理工学部	学士3年 修士1年 高専4年	1名	蒲原電解・鑄造工場	鑄造生産設備の機械設計
12	生産 技術	化学工学系 工学部 理工学部	学士3年 修士1年 高専4年	1名	蒲原電解・鑄造工場	アルミニウム溶湯処理の解析
13	生産 技術	電気・電子系 電気化学系	学士3年 修士1年	1名	蒲原電極箔工場	Al電解コンデンサーの陽極箔化成プロセスにおける 電力原単位の削減をテーマとした現状調査・改善
14	生産 技術	機械系	学士3年 修士1年	1名	蒲原熱交製品工場	熱交換器製造の生産技術に関する実習 ・工程能力指数の測定・調査 ・品質マネジメント規格に基づく生産技術/設備実習 ・日々生産方式NPSに基づくライン改善実習
15	生産 技術	機械系又は 電気系	学士3年 修士1年 高専4年	1名	蒲原ケミカル工場	設計・保安全管理など実践的な実習

受入部門一覧 -2

16	生産技術	金属材料系 機械系	学士3年 修士1年 高専4年	1名	名古屋工場	アルミニウム板材の製造条件改良における基礎物性データの収集(圧延加工特性、熱処理特性、結晶粒変化等)
17	製品技術	金属材料系 機械系	学士3年 修士1年 高専4年	1名	名古屋工場	アルミニウム板材の合金開発における基礎物性データの収集(機械的物性評価、結晶粒観察等)
18	生産技術	化学系	学士3年 修士1年 高専4年	1名	清水工場	水酸化アルミ、アルミ製造工程管理……………実習
19	生産技術	機械系又は 電気系	学士3年 修士1年 高専4年	1名	清水工場	無機化学系生産設備の設計・保安全管理……………実習
20	生産技術	化学系 (分析化学)	学士3年 修士1年 高専4年	1名	清水工場	ホーキサイト及び水酸化アルミニウム副生物(スラッジ)の蛍光X線分析法/IPC発光分析法の評価

受入部門所在地

【1】【2】【3】【4】【5】【6】

技術・開発グループ グループ技術センター(研究所)
〒421-3291 静岡県静岡市清水区蒲原 1-34-1

【7】

技術・開発グループ 技術部

【8】【9】【10】【11】【12】

蒲原電解鑄造工場

【13】

蒲原電極箔工場

【14】

蒲原熱交製品工場

【15】

蒲原ケミカル工場

〒421-3297 静岡県静岡市清水区蒲原 161

【16】【17】

名古屋工場

〒492-8144 愛知県稲沢市小池 1-11-1

【18】【19】【20】

清水工場

〒424-0901 静岡県静岡市清水区三保 4025-1

お問い合わせ

本件の内容に関するお問い合わせは下記までお願いします。

〒140-8628

東京都品川区東品川 2-2-20 天王洲郵船ビル

日本軽金属株式会社 人事部・服部・高林・稲田

Tel: 03-5461-9245 Fax: 03-5461-9299

e-mail: nlmsaiyo-master@nikkeikin.co.jp

URL : <http://www.nikkeikin.co.jp>